

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成		課(室)名	道路整備課
	施策	多核連携型コンパクト・エコシティの推進		電話番号	087-839-2516
	基本事業	集約拠点における都市機能集積		事業実施主体	市
	事務事業	新病院を核としたまちづくり推進事業（新病院アクセス道路整備事		事業期間	平成28年度～平成29年度

【事業全体概要】

事業の概要	平成20年8月に仏生山町の香川県農業試験場跡地が新病院の移転予定地に決定したことを受け、新病院へのアクセス道路として、市道仏生山円座線及び仏生山町8号線の機能強化を図る。				
30年度概要	仏生山円座線 用地補償 仏生山町8号線 舗装工事				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備	

【事業の目的】

対象（何を）	対象施設：市道仏生山円座線及び仏生山町8号線 対象者：道路利用者
意図（どのような状態にしたいか）	新病院へのアクセス道路である市道仏生山円座線及び仏生山町8号線を整備することにより、道路利用者の利便性の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
単年度整備延長	m		115	71	19	25

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
道路整備率	%	目標値		97.5	100	100	100
		実績値		92	98		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 集中的に用地交渉を実施した結果、概ね、成果指標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 98.0% 34点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[千円]	250,395	173,891	114,090	34,594
（事業費）	[千円]	236,576	158,189	98,916	23,972
（職員人件費）	[千円]	13,819	15,702	15,174	10,622

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 道路整備は概ね完了しているが、一部の用地について地権者から同意を得られておらず、喫緊に用地交渉を進め、用地を取得する必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 新病院の開院に合わせた整備完了を目指し、事業を進める。			

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成		課(室)名	住宅・まちづくり企画課
	施策	多核連携型コンパクト・エコシティの推進		電話番号	087-839-2136
	基本事業	集約拠点における都市機能集積		事業実施主体	市
	事務事業	新病院を核としたまちづくり推進事業（北側エリア整備事業）（住		事業期間	平成28年度～平成34年度

【事業全体概要】

事業の概要	都市計画マスタープランにおいて、本市中部東地域の地域交流拠点に位置付けている仏生山地区のまちづくりを推進するため、県市が共同設置した「香川県農業試験場跡地を活用したまちづくり検討委員会」からの報告を踏まえ、平成25年3月に香川県農業試験場北側エリア整備基本計画を策定した。この計画を基に多核連携型コンパクト・エコシティのモデルとなる地域交流拠点として、地域交流センター等の整備を進める。				
30年度概要	北側エリア管理業務（草刈・ポンプ設備保守点検） 北側エリア調整池維持管理費 北側エリア調整池ポンプ分解整備工事 北側エリア埋蔵文化財調査（整理作業） （予算を伴わない主な事業） 仏生山駅西口駅前広場、改札口等の供用に向けた進行管理				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理	

【事業の目的】

対象（何を）	香川県農業試験場跡地北側エリア
意図（どのような状態にしたいか）	「多核連携型コンパクト・エコシティ」の実現のため、中部東地域の地域交流拠点として、利便性の高い交流基盤の整備を図り、多様な交流を実現するとともに、まちづくりを推進し、地域における拠点性を確保する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
一年間の整備事業進捗状況	%		86	77	100	100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	整備事業の進捗状況（平成34年度完了）	%	目標値		59	64	69	69
			実績値		59	64		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 概ね予定どおり事業が進捗したため、目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	573,021	98,279	91,622	9,568
（事業費）	[円]	558,435	86,502	78,724	1,222
（職員人件費）	[円]	14,586	11,777	12,898	8,346

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
公園整備、道路整備、駅前広場整備等の基盤整備が概ね予定通り完了した。平成30年9月の新病院の開院に合わせた駅周辺整備に向け、庁内連携に努めるとともに、地域交流センター整備等の適切な進捗管理を行う必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
地方再生コンパクト・エコシティの採択を受けたことから、今後、国の補助制度を活用するなど、地域交流センターの整備に取り組んでいく必要がある。			

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成		課(室)名	都市計画課
	施策	多核連携型コンパクト・エコシティの推進		電話番号	087-839-2455
	基本事業	集約拠点における都市機能集積		事業実施主体	市
	事務事業	新病院を核としたまちづくり推進事業（北側エリア整備事業）（都		事業期間	平成28年度～平成30年度

【事業全体概要】

事業の概要	都市計画マスタープランにおいて、本市中部東地域の地域交流拠点に位置付けている仏生山地区のまちづくりを推進するため、本市が共同設置した「香川県農業試験場跡地を活用したまちづくり検討委員会」からの報告を踏まえ、平成25年3月に香川県農業試験場北側エリア整備基本計画を策定した。この計画を基に多核連携型コンパクト・エコシティのモデルとなる地域交流拠点として、地域交流センター等の整備を進める。新病院へのアクセス道路の機能強化を図るため市道仏生山円座線（仏生山駅西口駅前広場を含む）を整備するとともに、公共交通機関利用への転換を図るP&R駐車場の整備を行う。				
30年度概要	P&R駐車場整備工事（H29繰越） A = 5,000㎡ 仏生山駅西口駅前広場周辺整備（H29繰越） N = 一式				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備	

【事業の目的】

対象（何を）	香川県農業試験場跡地北側エリア
意図（どのような状態にしたいか）	「多核連携型コンパクト・エコシティ」の実現のため、中部東地域の地域交流拠点として、利便性の高い交流基盤の整備を図り、多様な交流を実現するとともに、まちづくりを推進し、地域における拠点性を確保する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
一年間の整備事業進捗状況	%		85	77	100	100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	整備事業の進捗状況（平成34年度完了）	%	目標値		59	64	69	79
	実績値			59	64			
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 概ね、予定どおり事業が進捗したため、目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[千円]		20,954	74,490	117,796
（事業費）	[千円]		12,789	64,475	107,781
（職員人件費）	[千円]		8,165	10,015	10,015

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 仏生山駅パークアンドライド駐車場については、大半の事業を繰り越しているため、新病院開院までに整備を完了させる必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 平成30年8月末までに仏生山駅パークアンドライド駐車場整備を完成させる。			

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成		課(室)名	道路整備課
	施策	多核連携型コンパクト・エコシティの推進		電話番号	087-839-2516
	基本事業	集約拠点における都市機能集積		事業実施主体	市
	事務事業	新病院を核としたまちづくり推進事業（北側エリア整備事業）（道		事業期間	平成28年度～平成29年度

【事業全体概要】

事業の概要	都市計画マスタープランにおいて、本市中部東地域の地域交流拠点に位置付けている仏生山地区のまちづくりを推進するため、本市が共同設置した「香川県農業試験場跡地を活用したまちづくり検討委員会」からの報告を踏まえ、平成25年3月に香川県農業試験場北側エリア整備基本計画を策定した。この計画を基に多核連携型コンパクト・エコシティのモデルとなる地域交流拠点として、地域交流センター等の整備を進める。新病院を核としたまちづくりを推進するため、県農業試験場跡地北側エリアの整備計画に基づき、エリア内の道路を整備する。			
30年度概要	エリア内道路整備 道路改修工事、舗装工事			
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象（何を）	香川県の農業試験場跡地北側エリア
意図（どのような状態にしたいか）	「多核連携型コンパクト・エコシティ」の実現のため、中部東地域の地域交流拠点として、利便性の高い交流基盤の整備を図り、多様な交流を実現するとともに、まちづくりを推進し、地域における拠点性を確保する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
一年間の整備事業進捗状況	%		85	77	100	100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	整備事業の進捗状況（平成34年度完了）	%	目標値		59	64	67	69
	実績値		59	64				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 概ね予定どおり事業が進捗したため、目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]		163,311	102,292	37,189
（事業費）	[円]		148,394	87,877	31,119
（職員人件費）	[円]		14,917	14,415	6,070

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

改良工事及び舗装工事が、繰越事業となってしまったが、今年度は着実に整備を完了させる必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

新病院の開院や駅前広場の供用に合わせて整備を進める。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成		課(室)名	公園緑地課
	施策	多核連携型コンパクト・エコシティの推進		電話番号	839-2494
	基本事業	集約拠点における都市機能集積		事業実施主体	市
	事務事業	新病院を核としたまちづくり推進事業（北側エリア整備事業）（公		事業期間	平成28年度～平成29年度

【事業全体概要】

事業の概要	都市計画マスタープランにおいて、本市中部東地域の地域交流拠点に位置付けている仏生山地区のまちづくりを推進するため、本市が共同設置した「香川県農業試験場跡地を活用したまちづくり検討委員会」からの報告を踏まえ、平成25年3月に香川県農業試験場北側エリア整備基本計画を策定した。この計画に基に多核連携型コンパクト・エコシティのモデルとなる地域交流拠点として、地域交流センター等の整備を進める。			
30年度概要				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象（何を）	香川県農業試験場跡地北側エリア
意図（どのような状態にしたいか）	「多核連携型コンパクト・エコシティ」の実現のため、中部東地域の地域交流拠点として、利便性の高い交流基盤の整備を図り、多様な交流を実現するとともに、まちづくりを推進し、地域における拠点性を確保する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
一年間の整備事業進捗状況	%		85	77	100	100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	整備事業の進捗状況（平成34年度完了）	%	目標値		59	64	69	69
	実績値		59	64				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 概ね予定どおり事業が進捗したため、目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]		99,859	59,017	
（事業費）	[円]		95,933	55,223	
（職員人件費）	[円]		3,926	3,794	

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	完了
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

平成28年度から繰越をしていた仏生山駅西公園整備工事を完了し、本業務は平成29年度をもって施設整備が完成した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

平成30年度からは、地元公園愛護団体を設立し、同団体と協働で維持管理を行うこととしている。